

## 選手・監督注意事項

- 1 本大会は2023年(公財)日本陸上競技連盟が定める競技規則及び本大会選手・監督注意事項に基づいて競技を行う。
- 2 アスリートビブスについては以下のとおりとする。
  - (1)小学生 : アスリートビブスの必要はない。ただし、現地招集で受け取った腰ナンバーカードを右腰につけて競技する。腰ナンバーカードは競技終了後、担当係に返却する。
  - (2)中学生・高校・一般 : 中体連、高体連、陸協等で使用しているアスリートビブスを使用する。また、現地招集で受け取った腰ナンバーカードを右腰につけて競技する。腰ナンバーカードは競技終了後、担当係に返却する。
  - (3)ナンバーカードがない場合には、腰のナンバーカードのみを着用する。
- 3 招集はすべて現地召集とする。(15分前には完了)
- 4 ウォーミングアップについて
  - (1)ウォーミングアップは競技場内で行う。競技をしていないトラックおよび走路外を利用する。外周についてはジョギングのみとする。
- 5 本競技場で使用できるスパイクのピンの長さは、平行ピンで 9mm以内 とする。  
なお、靴底の厚さについては競技者の責任において、競技規則を遵守すること。
- 6 競技は以下のとおりとする。
  - (1)トラックレースはすべてタイムレースとし、決勝は行なわない。
  - (2)走幅跳、砲丸投については3回の試技とする。
- 7 スタートについて
  - (1) 100mにおける小学生のスタートはスタンディングスタートも認める。
  - (2) 800mのスタートはセパレートレーンでのスタートとする。
- 8 リレー競技については、オーダー用紙の提出は必要としない。選手変更は、チーム内であれば、誰でも認める。
- 9 競技結果(記録)については雨天走路に掲示する。
- 10 その他
  - (1)マスクの着用については競技者の判断とする。
  - (2)競技場内(トイレを含む)に消毒液や手洗い用石けんが用意してあります。こまめな消毒に心がける。